

安全性

試験項目	試験方法	基準値	備考
ホルムアルデヒド	厚生省令 第34号 一般用 $\mu\text{g/g}$	75以下	法規製品に適用
	厚生省令 第34号 ベビー用 (A-Ao)	0.05以下	法規製品に適用 パーツ別で試験
特定芳香族アミン	厚生省令 第34号 $\mu\text{g/g}$	30以下	法規製品に適用

機能性

試験項目	試験方法	基準値	備考
抗菌防臭	JIS L 1902 (菌液吸収法)	静菌活性値 2.2以上	
吸湿発熱	JIS L 1952-1	加工品と未加工品の最大吸湿発熱温度 ΔT_{max} が1.6以上かつその差が0.5℃以上	
透湿性	JIS L 1099 A-1法(塩化カルシウム)	150g/m ² ・h以上	
吸水速乾性	吸水性 JIS L 1907 滴下法	織物：10秒以下 編物：10秒以下	吸水速乾性を謳う製品に適用
	速乾性 拡散性残留水分率 (0.3ml滴下)	60分後の残留水分率が30%以下	
保温性	JIS L 1096 A法	未加工品との差が5.0%以上	
接触冷感	JIS L 1927	qmaxが0.1以上	$\Delta T=10^{\circ}\text{C}$
UV	JIS L 1925	90%以上	展開色の中で最も淡色
UPF		UPF値 15以上	
保湿性		試料の水分率が、常に未加工品の水分率を上回ること	乾燥質量を量り、高温多湿状態(40℃ 90%)に4時間(吸湿試験)、標準状態(20℃ 65%)に4時間(放湿試験)放置し、それぞれの質量を測定し水分率(%)を算出
防しわ性	JIS L 1059-1 B法 (4.9N)	85%以上	
	JIS L 1930 C4M×5回 吊干し	3.2級以上	W&W性
防汚性	粒子汚れ JIS L 1919 A-1法	絶対評価 SG/SR 3.5/3.5	SG：汚れにくさ SR：ついた汚れの落ちやすさ 淡色で試験すること B法のみSR単独の場合は防汚性を謳うことはできない
	粉塵汚れ JIS L 1919 A-2法		
	親水性汚れ JIS L 1919 B法		
	親油性汚れ JIS L 1919 C法		
はっ水	JIS L 1092 スプレー法	2/2	はっ水機能製品に適用 初期/洗濯・ドライ処理後(3回) 処理方法は取扱表示による